

まちの話題

My town topics

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

1 お宝発見置の上の陶器市

5月27日(土)29日、九州各地の若手陶芸家の作品が集う「第9回九州窯元行列in串間」が、旧吉松家住宅および周辺商店街で開催されました。中心市街地を盛り上げようと、串間商工会議所青年部が毎年主催。今年は長崎県など11の窯元が初出店し、過去最多の39の窯元や工房が参加しました。来場者は和風邸宅の雰囲気を楽しみながら、食器や陶器などを品定め。5カ所に分かれた会場はたくさんの人で溢れていました。



志布志市在住
林 美樹子さん
神戸 るみさん
骨董品が好き

骨董品が好きで、陶器屋さんにはよく行きます。このイベントに来たのは3回目になりますが、気に入った物の値段が高かったのが残念でした。お店の数が増えたり、休憩所みたいなものがあったらいいのではないかと思います。来年も来たいです。

2 自分で作るおいしさ満喫

6月2日、総合保健福祉センターで男性料理教室「Kushinetsuキッチン(年5回)」が開催されました。栄養バランスを考えた食事の大切さを学ぶ今回のテーマは「愛情入りパン作り」に挑戦。男性15名が参加し、市職員と食生活改善推進員の指導を受けながら「レーズンバターパン」や「野菜スープ」などを料理しました。今回は8月6日の開催。テーマは「ワイルドに決めるゼキヤンプ」です。ぜひご参加ください。



福島地区・西今町
中原 鉄也さん
次回も楽しみ

娘の勧めで久しぶりに参加しました。家で料理をすることもないし、パン作りは初めての経験だったのでどんなものができるか心配でしたが、出来上がりは見た目もよく、ヘルシーで味も最高においしかったです。次回も楽しみです。おすすめですよ。

3 ふるさとの自然を学んだ

6月7日、「くしま学」の一環で、本城、大東、北方、都井の小学生児童約60名が本城干潟で自然観察学習を行いました。県自然動植物保護監視員の竹下主之さんと鎌田芳徳さんが、干潟の役割やシオマネキなど絶滅危惧種に指定されている生物の説明をした後、バケツなどを手に干潟に入りました。泥まみれで貝やカニなどを捕まえた子どもたちは、驚きの声を上げながらふるさとの自然の豊かさを体感していました。



本城小学校4年
山崎 蒼大くん
うれしかった

去年は大雨で30分くらいしか体験できなかったのですが、今年は晴れたので良かったです。小さいカニがいて驚きました。トビハゼを捕まえたのが一番うれしかったです。5年生からは干潟体験学習がないので、最後にいい思い出になりました。

4 命を守る役立つ対処法

6月10日、福島小学校で5年生68名を対象に、思わぬ水の事故から身を守るための対処法を学ぶ「着衣泳教室」が開催され、市消防本部職員3名が指導を行いました。消防職員から「服や靴があると水に浮きやすくなる」と説明を受けた後、プールに入り、ペットボトルを浮き輪代わりに使った、浮いて待つ方法などを実践しました。児童たちは楽しみながらも、水に浮いた秒数を競い合うなど真剣に学んでいました。



福島小学校5年
山下 叶望くん
上手にできた

3回目の着衣泳教室だったので前回よりも上手にできました。ラッコの形ができたのがうれしかったです。ペットボトルがあるのとは全然違うなと感じました。祖父が船を持っていて、釣りの時など、もしもの時はこの経験を生かしたいです。

5 福島高の特色理解深める

6月10日、福島高校のPTAが主催する「福島高校をもっと知ろう会」が同校で開催され、市内中学校の保護者ら約30人が参加しました。同校存続に向けて取り組む活動で今年で6回目の開催。生徒会による学校紹介や校長先生によるこれからの福島高校の在り方に関するプレゼン、4グループに分かれてのワークシヨップなどで、参加者たちは福島高校の特色や進学・就職状況などについて理解を深めていました。



大東地区・上井牟田
江藤 真由美さん
今後の参考に

中学3年の息子が福島高校に進学したいと思うので、どんな学校か知りたいと思い参加しました。進路のことやカリキュラムのことなどいろいろな話を聞くことができたし、校長先生のプレゼンも熱い思いが伝わってきました。参加してよかったです。

6 着物を着て和文化を堪能

6月19日、旧吉松家住宅で和文化を楽しむ「紫陽花まつり」が開催され、12名が参加しました。参加者たちは、国の重要文化財に指定されている同住宅の落ち着いた雰囲気の中で、色とりどりの着物を着て身近にある花を生けたり、抹茶やお菓子を味わいながら和文化を堪能していました。同イベントは、市民団体が企画した地域活性化事業に対し、市が助成する「市民発！にぎわい創出事業」を活用して実施されました。



宮崎市在住
中村 真紀さん
すてきな時間

宮崎市から参加しました。旧吉松家住宅は初めてで、建物も大きいし、タイムスリップしたみたいです。こういうすてきな雰囲気の中でいただいた抹茶やおかしは最高においしかったです。娘も着物が好きで喜んでくれていました。また来たいですね。



福島高校で公開授業

6月15日、来年度開校する串間中学と連携型中高一貫教育の設置に向けた取り組みとして小中学校の職員に対し、福島高校で公開授業が行われました。1年生の授業には、中学校の教諭もチームティーチングとして参加し、中高一貫に向けて連携強化を図りました。



1年生の授業では中学校の教諭も参加して行われた



新茶を市内小中高へ贈呈

6月17日、生産者11戸で構成する串間市茶業振興会(加藤直樹会長)が市内の17小中高に串間で生産した新茶5.6kgを贈呈しました。生産者たちが心を込めて生産した「くしま茶」を串間子どもたちに飲んでもらおうと、今年で12年目の試みとなりました。



教育長へ新茶が手渡された